

## 新郷地区社協だより

### 新郷地区社会福祉協議会の紹介

新郷地区社会福祉協議会会長 尾形 廣志

瀬戸市における、社会福祉協議会は、19の地区社協により構成されており、新郷地区社会福祉協議会は、その一つであります。

そもそも、社会福祉協議会は、昭和22年「国民助け合い運動」として発足し、昭和25年、自治会・民生委員が中心となり、運営を開始しました。その後、平成27年に幡山地区社協より、分離独立し新郷地区社協として現在に、至っています。2019年度での新郷地区社協の構成は、監事2名、会長以下役員5名、常任委員11名、運営委員13名、支援組織として、役員以外の民生委員・児童委員が、5名 合計36名で年間を通じ、事業を進めています。新郷地区社協での年間事業の紹介です。幼児・園児・児童を対象とした、福祉事業、ご高齢者を対象とした、福祉事業・・・と、大変大ざっぱな表現ですが、敬老会を除いた、年間を通じた各事業での総参加者数は、600～700名です。最大の行事、敬老会は、社協を構成す



る36名、全員で企画、準備の段階から参加頂き、当日の開催に向け進めます。2019年度における、敬老会式典は、新郷地区の対象者、75歳以上の方々、984名にご案内いたしました。敬老会当日の内訳は、式典出席者、199名、記念品のみ受取にいられた方が、380名です。地域の皆様のご協力により、無事敬老会が盛況の内に終わりました事、御礼申し上げます。

新郷地区社協よりのお願いです。例年5月より、社会福祉協議会会員募集といった形で、地域の皆様に、協力をお願いをしています。年間を通した、新郷地区社協での、地域福祉事業推進に、大きく貢献する財源となります。改めて、この広報紙面を利用させて頂き、すべての新郷地域の皆様にお願いとし、新郷地区社会福祉協議会のご案内といたします。

## 新郷地区社会福祉協議会の令和元年下期の行事内容

### 子育てサロン（さとの家）

10月4日、12月6日、2月7日、核家族化等によって母親や祖母など、相談する人が少ない若いお母さん達の子育てを支援するため、せとっ子ファミリー交流館、瀬戸市の協力を得て開催しました。



### 健康教室（さとの家）

11月7日に瀬戸みどりのまち病院の市川淳一先生に、「理学療法によるリハビリ医療について」をテーマとしてご講演して頂きました。29名の方にご参加頂きました。ありがとうございました。



### ふれあい会食（原山小学校）

10月17日に一人暮らしの方を中心に高齢の方を招いて、園児による呈茶、ふれあい遊びで楽しみ、昼食を一緒にいただき楽しいひとときを過ごしていただきました。



### クリスマス会（幡山南保育園）

12月3日に一人暮らしの方を中心に高齢の方を招いて、園児による呈茶、ふれあい遊びで楽しみ、昼食を一緒にいただき、楽しいひとときを過ごしていただきました。

